

## 露地 (ろじ)

主屋の景観にそった茶室には周辺に育った木々と同じような樹木を選び同化できるようにこころがけました。

飛石には神奈川県内で産出する根府川石と丹沢山系の川の石を使い、地域性を強調しています。また、配石は主屋の侘びたたたずまいに従い、茶味のある筑波石を畳石から小間の飛石とし、随所に配しています。広間の腰掛から内露地の蹲踞前石に至るまで根府川石を据え、飛石の特徴の違いにより小間、広間の茶室に至るまでの心くばりに、変化を生じるように石材を選びました。

麻布植祐 上野周三



## ふるさと池

茶室広間の前に広がるふるさと池は、民家園開園当初からあったものを茶室の建設に併せて再整備させていただきました。コンクリートの池底に荒木田土を打ち、民家園や茶室の風景にあった抽水植物を植栽しています。整備に当たっては、近隣小学校をはじめ地域の方々の協力を仰ぎ、まち普請として実施。山里の趣を模すとともに、こども達がふるさとの光景として心に残してもらえる事を期待しています。

